

三里塚通信

笑顔&ワクワクがいっぱい!

発行：成田市三里塚コミュニティセンター
 〒286-0111 千葉県成田市三里塚2番地
 ☎0476-40-4880 FAX0476-40-4895
 ホームページ <http://sanrizuka-cc.com/>
 Facebook <https://www.facebook.com/sanrizukacc.info/>



大人のための頂上決戦。ここ開幕!

三里塚ボッチャ選手権



6月16日、【三里塚ボッチャ選手権】を開催しました。ボッチャとはヨーロッパ生まれのスポーツで、ジャックボール（目標球）と呼ばれる白いボールに、赤・青のそれぞれ6球ずつのボールを投げたり、転がしたり、ほかのボールに当てたりして、どれだけ近づけるかを競います。パラリンピックの正式種目にもなっていて、障がいのある方、子どもから高齢者まで、どなたでも楽しめるスポーツです。今年度、コミュニティセンターでは健康増進、地域のみなさんの交流活動の増進を目的に、**ボッチャ選手権2024**を開催します。次回の大会は9月15日（日）です。参加は中学生以上の3人1組のグループでお申込みください。詳しくはホームページおよび館内ポスターをご覧ください。



恋するブルーベリーA



恋するブルーベリーB



チームくうたん

夏祭り

三里塚祇園祭 7月28日(日)
 本三里塚夏祭り 7月27日(土)・28日(日) 開催!!

成田祇園祭を皮切りに市内各所で夏祭りが開催されています。7月最後の土曜、日曜日に三里塚でも『三里塚祇園祭』と『本三里塚夏祭り』が開催されました。夏休みに入ってから、三里塚コミュニティセンターでも、地域の子もたちが集まり、佐原囃子の踊りの練習に励んでいました。コロナ禍を経て、大きく成長した子どもたちの姿が見られました。当日は35℃を超える猛烈な暑さでしたが、華やかな佐原囃子とともに歴史ある山車や神輿が町中を練り歩きました。額に汗を光らせ、顔を真っ赤にしなが、元気な掛け声とともに踊る姿に胸がとても熱くなりました。



三里塚CCイベントスケジュール



- 3日(土) コミセンキッズクラブ&あったかおにぎり隊
- 8日(木) さんりづかいいき音楽くらぶ
- 21日(水) 22日(木) 夏休みこども寺子屋
- 23日(金) さんりづか井戸端くらぶ
- 24日(土) おもちゃクリニック
- 24日(土) 世界チャンピオン大悟のバレーンアート教室



- 4日(木) 寄席さんりづか亭
- 12日(木) さんりづかいいき音楽くらぶ
- 14日(土) コミセンキッズクラブ&あったかおにぎり隊
- 15日(日) 三里塚ボッチャ選手権2024 2nd
- 19日(木) 子育て応援サロン〜赤ちゃんのごはんのお話
- 27日(金) さんりづか井戸端くらぶ
- 28日(土) おもちゃクリニック
- 28日(土) さんりづかキッズチャレンジランキング



- 5日(土) コミセンキッズクラブ&あったかおにぎり隊
- 10日(木) さんりづかいいき音楽くらぶ
- 25日(金) さんりづか井戸端くらぶ
- 26日(土) おもちゃクリニック
- 26日(土) さんりづかキッズチャレンジランキング

時間・定員・申込方法・など詳しくは**三里塚CCホームページ**、**広報なりた**、**館内ポスター**でご案内しています。また、本紙発行時に、事前受付が終了している場合がございます。予めご了承ください。



今年のコミセンまつりは

11/4 Monday
振替休日

年一度のフェスティバルは、サークルの活動発表に、ゲーム大会、ワークショップ、模擬店、バザーなどなど、お楽しみがいっぱい!

11月4日はみんなそろって、
コミセンへGO!



三塚通信

やのふらんしすか
Yano Francisca
アート展 4月23日▶▶5月6日



市内在住の創作作家やのふらんしすかさんのアート展を開催しました。作者が愛おしく感じた身近なものに、温かい心を注いで生み出した作品約50点を展示。アクリル画、ガラス絵、ちぎり絵、粘土造形など、ひとりの作家さんの展示会とは思えないほど、様々な画材、異なる作風で来場者に驚きと感動を届けてくれました。また期間中に実施した「能登半島大地震・台湾東部大地震災害復興義援金の募集」には大変多くの方にご賛同いただき、まことにありがとうございました。義援金の詳細については館内掲示、ホームページでもご報告させていただきます。



| | | |
|-----|---------|---------|
| 義援金 | 能登半島地震 | 25,158円 |
| | 台湾東部沖地震 | 16,793円 |



④ サークル紹介

プナヴァイオケアロハ



懐かしいメロディーにのって
みんなを笑顔にする歌謡フラグ

今回のサークル紹介は「プナヴァイオケアロハ」の皆さんです。練習風景を覗かせていただいても驚いたのは、皆さんの輝く笑顔でした。講師の山仲先生を中心に、実に楽しそうに活動する姿はストレスとは無縁のようにすら感じられます。

メンバーは60代から70代の方が中心で、各クラス3名~6名くらいの少人数で練習をしているそう。本格的なハワイの音楽での練習に加えて、日本の歌謡曲や懐メロを取り入れたフラダンスを積極的に取り入れているのが特徴だとか。今回、見せていただいた中島みゆき『糸』は、先生を含めた4名で曲の始まりからフォーメーションで交差する縦と横の糸を表し、さらに美しい手の動きで歌詞の意味を情感たっぷりに表現されていました。また、別のクラスでは懐かしのピンキーとキラーズの『恋の季節』を練習されていました。当館の30代のスタッフも思わず一緒に口ずさみ、踊りたくなってしまったそうです。近隣の市町村の高齢者介護施設などで行っている慰問でも、懐メロフラが大人気だそうです。練習の時はなんと先生の生歌で踊ります。先生曰く、「CDの原曲は速いので、メンバーさんの習熟度に合わせて、ゆっくりと〜」。そんな優しい先生の広い心

に見守られているようです。大病を経験された方も健康を取り戻し、仲間や先生と会える練習日が元気の素になっているそうです。メンバーからは「とにかく楽しいから、一緒にやりましょう」とお誘いが!現在の目標は11月のコミセンまつりでの発表。特別なメイクをしたり、華やかな衣装を纏ったりと、そちらも楽しみようです。これからも、多くの方に笑顔と幸せを届けてください。ありがとうございました。



サークル概要

活動日

- 火 19:00~21:00
- 木 11:00~12:00
- 金 17:00~19:00



令和6年度 夏号 No.006

三塚通信

発行/2024年8月1日



編集長 町

夏休みに入り、元気な子どもたちにふれあえる機会がますます多くなりました。7月の『夏休み子ども寺子屋』の特別企画では『あったかおにぎり隊』の皆さんが作ってくれたカレーライスを子どもたちや地域の方へいただきました。コロナ禍以来、5年ぶりの『子ども食堂』。5年前は小学生だった子が高校生になってボランティアで参加してくれ、その成長ぶりがとても頼もしく、嬉しかったです。

米国の地では大谷翔平選手がホームラン王、いや三冠王を照準にひた走り、仏国では世界中のオリンピックアンが水を得た魚よろしく躍動しています。私はというと、あまりの暑さに干からびた魚のようにすっかりノックアウトをくらっておるところです。過ぎやすい日々を到来を渴望してやみません。みなさまも、ご自愛のほどを...



なんでも係 H